

「呪い」と「祝い」は表裏一体
現世利益をめぐる呪術の光と影

藁人形や五寸釘だけが呪術ではない。災厄を退け、願いを叶え、ときに人を呪う――日本の歴史に現れた主要な呪術の数々を、密教、修験道、陰陽道、神道、日蓮宗、浄土宗、禅宗など宗派別に紹介。知られざる呪法と史話を通して、呪術の光と影、その奥深い世界に迫る。

[図説] 日本呪術全書（普及版）
豊嶋泰國：著　原書房
A5判並製　464頁　2021年12月刊　ISBN：9784562059867　2,750円



松尾芭蕉が生みの親？！
江戸の妖怪爆発の謎に迫る

鬼や天狗が、コナキジジイやイッタンモメンなどの「妖怪」へと変化していった江戸時代。その数は「妖怪図鑑」が出来るほど爆発的なものだった。いかにして妖怪たちは増殖し、キャラクター化していったのか、その謎を解き明かす知的でスリリングな妖怪の歴史。

妖怪を名づける――鬼魅の名は
香川雅信：著　吉川弘文館
四六判並製　270頁　2024年8月刊　ISBN：9784642306072　1,980円



楽しい遊びは鬼をよぶ
こわいこわい鬼遊び

鬼の花をつんではいけないよ。つんだら鬼が来て、子どもをつれていってしまうから…。鬼をよびよせてしまった子どもたちに訪れる「静かな恐怖」を描く連作短編集。不思議なわらべ歌があなたを鬼の遊びに誘います。

鬼遊び――鬼よぶわらべ歌
廣嶋玲子：作　おとないちあき：絵　小峰書店
四六判上製　157頁　2019年4月刊　ISBN：9784338330015　1,320円

＊価格は10%税込、2026年11月のものです。

出版社クイズ

なんという名前の出版社か わかりますか？

①創業は1966年。仏教書からスタート。「人を育てることは、まずは子どもの心を育てることなり」と、1968年より児童図書を手掛け、現在累計タイトル数は2,000にも及ぶ。1978年に発刊した、ぶたが主人公の絵本は126刷。現在も売れ続けるロングセラーとなっている。

②記者出身である現在の社長が就任したのは2020年。コロナ禍の始まり。「出版は手段であって目的ではない。誰に何を伝えたいのか、その意識、願い、夢、祈りがこめられたものを発信してほしい」と社員への熱い思いを語る。

③「そうだ 京都、行こう。」 社長が20歳になる前のこと。東京での人生を一新、移り住む。そこで出会ったのが「男はつらいよ」山田洋次の世界。描かれる人間のごく普通な生き方に感動し、シリーズ48作を10ターン、映画館に通い詰めて観続けた。それが己の根本という。

＊クイズの答えは次号（34号）＝梓会加盟出版社を紹介してゆきます

前号のクイズのお答え

時代の潮流を読む
潮出版社

1960年7月2日、月刊『潮』が創刊され、その発行日を創業の日としました。新たなヒューマニズムを創造する総合月刊誌を目指してスタートを切り、その編集方針は今も受け継がれています。1964年には月刊少年誌『希望の友』を創刊し、コミック部門の開拓に乗り出します。横山光輝『三国志』や手塚治虫『ブッダ』はここから誕生しました。1988年には女性誌『パンプキン』を創刊。〝輝く世代をつなぐライフスタイルマガジン〟として幅広い読者層に支えられています。現在は文芸を中心に単行本、文庫、新書、手帖、家計簿など幅広いラインナップを刊行しています。

梓会
図書館クラブ
通信

Azusa-kai Library Club

図書館は本の森。出版梓会は事典から絵本までユニークな本を丁寧に作る出版社の集まりです。この栞では毎回テーマを決めて、読書の愉しみを、ひとりの時間を極上にしてくれるお宝本を、こっそりお教えします

今回のテーマは、
呪術から占いまで
～超自然の力の不思議な魅力～

わら人形!!
でも神様も悪魔も、ヒトの想像力の結集。
信じたい心の「呪い」と「祈り」は背中あわせ。

科学が進むほどヒトは呪術に惹かれるもの。
ＡＩのご託宣 信じたりするのも同じ？



33号(2026年11月)
出版梓会

データダウンロードはこちら⇒



なぜ神は人間の形で表されたか 死者はどう描かれたか

無文字社会の宗教形象の視点から、偶像が芸術へと移行する過程を解明。仮面の神々の分析や豊富な資料を駆使し、神話と論理の間に「イメージ」という第三の軸を提示する。宗教人類学の新たな課題と可能性を指し示す一冊！

形象・偶像・仮面——コレージュ・ド・フランス 宗教人類学講義
ジャン=ピエール・ヴェルナン：著　上村くにこ他：訳　みすず書房
四六判上製　320頁　2024年8月刊　ISBN：9784622096917　6,600円



鏡リュウジ、ラテン語さん、マライ・メントライン各氏推薦

異例の発売前重版で話題騒然。魔女、魔術、呪文、ドラキュラ、民間伝承…濃密な話題を取り上げ、言語学の視点で呪文をひもとき、ルーマニアの魔女たちが思い出させてくれる「ことばの力」を描く、新しい言語学エッセイ。巻末には魔女へのインタビューも掲載！

呪文の言語学——ルーマニアの魔女に耳をすませて
角 悠介：著　作品社
四六判並製　256頁　2025年7月刊　ISBN：9784867931042　2,640円



神々や精霊の力が宿る聖なるもの

人類は神々や精霊の力が宿る不思議なものを集め、身に着け、幸運を呼び込もうとしたり、魔物から身を守ろうとした。本書では、シンプルなチャームやアミュレットから、儀式魔術でも使える複雑な構造を持つタリスマンの設計のしかたまで、西洋の魔術の神髄を伝える。

護符と呪文の秘密——アミュレット、タリスマン、チャームの不思議
マリアン・グリーン：著　駒田 曜：訳　創元社
B6判変型上製　66頁　2022年9月刊　ISBN：9784422215419　1,650円



世界を変えるための「最古の科学」が「儀式」だった！

生活や価値観が猛スピードで変化する現代。昔からある「儀式」は単調で、退屈で、無意味にみえる。でも、ほんとうに？火渡りの祭礼から卒業式まで、ハレとケ両方の場にあふれる「儀式」の深層を、認知科学の手法で徹底的に調査する空前の書。

RITUAL（リチュアル）——人類を幸福に導く「最後の科学」
ディミトリス・クシガラタス：著　田中恵理香：訳　晶文社
四六判並製　368頁　2024年2月刊　ISBN：9784794974082　2,420円

内側に折る



和風ダークヒーローの繚乱を日本美術史の観点から解説

ダークファンタジーと呼ばれる漫画やアニメの多くでは、登場人物たちが特殊な能力＝「異能力」を駆使し、運命を切り拓いていきます。本書では、主に江戸時代の怪異譚や伝奇小説に登場する異能力者に焦点を当て、現代のアニメや漫画の流行に隠された背景を解説します。

異能力者の日本美術——ダークファンタジーの系譜
春木晶子：著　鮫島圭代：訳　パイ インターナショナル
B5判並製　208頁　2024年2月刊　ISBN：9784756257895　2,640円

内側に折る



奇想天外、マニアックな呪術アイテムを収蔵する館はこちら

古今東西 204 の物語に登場する 210 の美しくも楽しい「魔法道具」をイラストで一挙公開！ グリム、アンデルセン、ギリシア神話や「ハリーポッター」ほか。あると嬉しい呪術道具や役に立たない道具までもが愛おしい。手の届かぬものへの人々の憧れと畏怖を映し出す！

世界 魔法道具の大図鑑　バッカラリオ他：文　ソーマ：絵
小谷真理：日本語版監修　山崎瑞花：訳　西村書店
B5判変型上製　160頁　2020年3月刊　ISBN：9784867060087　3,080円



死後に霊魂が赴く霊界は存在する。故に魂は永遠である

グリム兄弟の弟やC・G・ユングらを魅了し、人心を惑わす「危険な書」として発刊即、発禁となった禁断の書。霊界、幽体離脱、テレパシーなど、18−19世紀のドイツの敬虔主義の作家による、哲学的思索の総決算にして、スヴェーデンボリを超える心霊書。

心霊学の理論
ユング=シュティリング：著　牧原豊樹：訳　幻戯書房
四六判変形上製　464頁　2025年5月刊　ISBN：9784864883214　5,280円



陰陽師だけじゃない平安の「科学」大集合

物の怪、怨霊、陰陽師、占星術、呪符——。平安時代の人々は、呪術や宗教だけでなく、天文学、暦、算術、医術などを通して世界を理解していました。本書は、現代とは異なる「科学」のあり方に注目し、豊富な図版と文献から、平安人の暮らしや精神世界を楽しく読み解きます。

呪術と科学の有職故実図鑑
八條忠基：著　平凡社
B5判並製　224頁　2025年11月刊　ISBN：9784582124392　3,850円



昭和の巨匠が集う怪奇作品集！

斎藤守弘、中岡俊哉、石原豪人——昭和の怪奇読み物の巨匠たちが 1962 年から「少女フレンド」に連載していた作品を書籍化。オカルト、ＳＦ、ホラー……様々なジャンルの全 82 の物語が放つ妖しい魅力は今なお色褪せず、人びとを惹きつけてやみません。

60年代ミステリー画報　世にもふしぎな事件
斎藤守弘・中岡俊哉：著　石原豪人：絵　復刊ドットコム
A5判並製　364頁　2025年3月刊　ISBN：9784835459424　5,500円



ASI（＝人工超知能）を人が制御できず人類を滅ぼす可能性が出てきたので、AI開発を遅らせよう！という話聞いたよ。パンドラの箱開けたかも。核もAIも怖いアム。